　　　　令和４年１０月　６日

令和４年度関東東海北陸農業試験研究推進会議

水田作畑作・作業技術部会　研究会　開催要領

部会長　　中日本農業研究センター　　　　 転換畑研究領域長　吉永悟志

副部会長　農業機械研究部門　　　　　　知能化農機研究領域長　梅田直円

副部会長　作物研究部門　　　　　スマート育種基盤研究領域長　石井卓朗

副部会長　植物防疫研究部門　　　　　　　雑草防除研究領域長　小荒井晃

副部会長　中日本農業研究センター　　　　水田利用研究領域長　白土宏之

**１．目　的**

食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」が令和3年5月に策定され、作物生産研究において、このような動きと連携して技術開発を加速する必要がある。また、穀物価格の高騰と為替の円安進行の中で食料自給率の向上がより喫緊の課題となっている。こうしたなかで、飼料自給率の向上や持続的生産体系の構築への貢献に関して、子実トウモロコシの導入機運が高まっている。そこで、当該地域の水田輪作における子実トウモロコシ生産安定化のための研究推進に向け、研究情報の共有と作付け導入の課題の整理や討議を行う。

**２．開催日時**　令和４年１１月２１日（月）１３：１０～１７：００（部会の前日）

**３．開催場所**　Web会議（Teams）＋農研機構での会場設定（ハイブリッド開催）を予定

**４．議　事**

水田輪作における子実トウモロコシ導入の課題

１）話題提供

①水田作での安定生産に向けた課題（仮）

農研機構　東北農業研究センター　緩傾斜畑作研究領域　森田 聡一郎 氏

②収穫技術の課題

　　　　農研機構　畜産研究部門　畜産飼料作研究領域　　 　　 阿部 佳之 氏

③アワノメイガ防除の現状と課題

　　　　農研機構　中日本農業研究センター　転換畑研究領域　　石島　力 氏

④水田輪作でのプラウ耕体系による高速作業体系

　　　　農研機構　東北農業研究センター　水田輪作研究領域　　篠遠 善哉 氏

⑤水田作経営への子実トウモロコシ導入の現状と課題

　　　　農研機構　本部　　　非常勤顧問　　　　　　　　　　　梅本　雅 氏

２）都県からの情勢報告＋総合討議

３）その他

**５．参集範囲**

関東東海北陸地域都県農業関係試験研究機関、普及機関及び行政部局関係者、農林水産省農産局、政策統括官、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、農研機構、その他部会長が必要と認めた者

**６．連絡先**

〒305-8604　茨城県つくば市観音台3-1-3（観音台第3事業場）

中日本農業研究センター転換畑研究領域　栽培改善グループ　グループ長　松崎守夫

Tel：029-838-8425、E-mail：[kanto-suiden@naro.affrc.go.jp（matsu@affrc.go.jp](mailto:kanto-suiden@naro.affrc.go.jp（matsu@affrc.go.jp)）

**７．その他**

詳細については、部会事務局より別途連絡する。

下記の中日本農業研究センターWEB サイト内の推進会議ページにも掲載する。 https://www.naro.go.jp/laboratory/carc/contents/suishin\_kaigi/index.html